

## 4081 ママチャリ日本縦断の旅：崎津からの進路・選択と決断

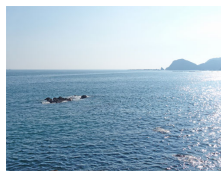
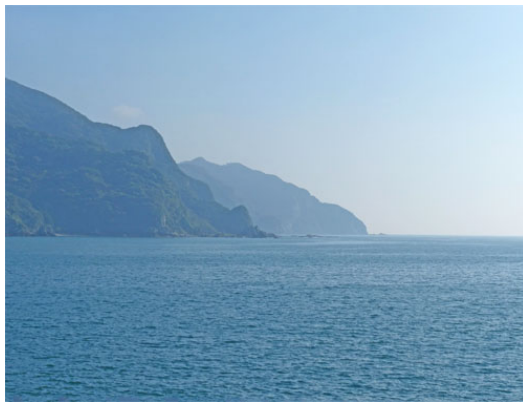
たびたび、人生は選択と決断の繰り返し、という言葉を使っている。

また、人生と旅を、一緒にして話すことも多い。

一つのことで、人であれ、自然であれ、出来事であれ、出会いで、人生も、旅も変わる。

今、天草諸島・下島。東海岸を、<sup>れいほく</sup> 苓北町へ向けて、サンセットラインを北上。

早朝である。右から朝日。山々で日の出は見られない。



牛深から、河浦・崎津まで、約 24 キロ。崎津から、福岡港のある苓北町まで、約 43 キロ。

この時点では、崎津天主堂、大江天主堂、長崎市の大浦天主堂、

そして、世界遺産となった、長崎県の軍艦島は、訪ねたいと思っていた。

崎津からは、大江天主堂、高浜や白鶴浜、妙見ヶ浦、下田温泉があるが、ご覧の好天気。

日陰が少ない。真夏。暑さも半端ではない。景色は、少しおあずけ。

約 43 キロ。出来れば長崎市まで、今日中に行ければ幸い。先を急ぐことにした。

それでも、素敵と思う光景が、私を呼び止める。また、道草。

この道路、トンネルも多い。アップダウンもある。

荷物を少なくしてと、思いながらも、最小限の水と食料。過疎地でもある。  
コンビニもない。最悪を想定。言い訳なし後悔なし。農家の方は朝から農作業をされている。

生活最優先。生きるため、好き嫌いを言っておられない。黙々と。頭が下がる。

長期のひとり旅、世界の旅は、リスク管理が、最優先事項。

その最重要の最優先は、心身健康のコントロール。自然始め、出会いが、パワーをくれる。

